

【経済トピック第 25 号】

在アゼルバイジャン日本大使館

2021 年 2 月 12 日

米露企業によるアゼルバイジャンへの投資

2 月上旬に以下のとおり、米国とロシアの企業によるアゼルバイジャンへの投資(計画)について、当地で発表及び報道されました。本経済トピックでは、これからも他国によるアゼルバイジャンへの投資(計画)についてもご紹介していきます。

1. 米コカコーラ社

コカコーラ社は、3,000 万ドル以上を投資し、イスマイリ、オグズ、ガバラのいずれかの地区にソフトドリンク生産工場を新設し、100 人の雇用を創出することを計画しています。

(2 月 1 日付経済省プレスリリース)

2. 露ロッセリマシュ社(Rostelmash、露大手農業機械メーカー)

(ロッセリマシュ社本社が位置する)露ロストフ州のソロキン副知事によれば、ロッセリマシュ社が、2021 年中にアゼルバイジャンにおいてコンバインの試験的生産を検討しています。

ロッセリマシュ社は、アゼルバイジャンにコンバインの組立工場を建設する計画を 2019 年 11 月に発表し、2020 年には年 40-50 台を生産することが想定されていました。

(2 月 9 日付ウェブニュース)

(以上)